

1. 件名：「泊発電所原子炉施設保安規定変更認可申請（2号炉の高経年化技術評価等）に関する事業者ヒアリング（4）」

2. 日時：令和2年8月27日（木） 13時30分～14時10分

3. 場所：原子力規制庁 9階A会議室（※一部TV会議システムによる出席）

4. 出席者：

原子力規制庁

原子力規制部審査グループ 実用炉審査部門

塚部管理官補佐、櫻井安全審査官※、宮本安全審査専門職

長官官房技術基盤グループ

システム安全部門

池田上席技術研究調査官※、小嶋上席技術研究調査官、

橋倉技術研究調査官※、渡辺技術研究調査官

地震・津波研究部門

鈴木技術参与

北海道電力株式会社

原子力事業統括部 原子力設備グループリーダー 他13名※

5. 要旨

(1) 北海道電力株式会社（以下「北海道電力」という。）から、泊発電所原子炉施設保安規定変更認可申請書（2号炉の長期保守管理方針の追加）に関して、原子力規制庁が追加で説明を求めた高経年化技術評価の内容について、回答があった。

(2) 原子力規制庁は、以下の事項などについて説明するよう求めた。

- 母管の流れ加速型腐食による配管減肉の耐震安全性評価に関して、地震時の発生応力の算出に用いている評価モデルを確認すること。
- 耐震安全性の補足説明資料に関して、床応答スペクトルを使用している評価対象配管の詳細を説明するとともに、当該配管の主要モードにおける固有周期を床応答スペクトルに明示すること。

(3) 北海道電力から、了解した旨回答があった。

6. その他

提出資料：

- ・ 泊発電所2号炉 審査会合を受けての補足説明資料等の修正について
- ・ 泊発電所2号炉 高経年化技術評価（共通事項） 補足説明資料
- ・ 泊発電所2号炉 高経年化技術評価（電気・計装品の絶縁低下） 補足説明資料
- ・ 泊発電所2号炉 高経年化技術評価（コンクリート構造物及び鉄骨構造物） 補足説明資料
- ・ 泊発電所2号炉 高経年化技術評価（耐震安全性評価） 補足説明資料

以上